

2024年 4月 相談一覽

(令和6年4月1日～4月30日)

	令和6年度の 件数	総合件数	相談日	相談時間	担当者	相談内容	契機	事前訪問	在宅歯科診療	患者名
1	1	694	2024/3/28	14:05～14:10	徳本	<p>◇戸畑の総合病院より他病院系列、他区の老健へ退院予定の患者様の連携依頼。下顎骨骨吸収抑制薬関連顎骨壊死のため2/16に局麻下で可及的に腐骨除去と消炎手術を施行し急性症状は寛解。顎骨壊死は顎骨全体に進行しており根治術は困難。今後は月1回は総合病院でフォロー、週2回程度の創部の洗浄が必要であるため訪問歯科の連携依頼。</p> <p>歯科衛生士：かかりつけ歯科医に相談したところ週1程度であれば施設への訪問診療は可能。担当看護師にその旨を報告し本人、家族、退院先施設との検討を依頼。後日担当看護師より連絡あり。家族は老健退所後、系列の住宅型施設への入所を考えており、施設の提携歯科医院が訪問診療を行っているためそちらに診察をお願いしたいとのこと。担当看護師より歯科医師に事情を説明し診療情報提供書を該当歯科医院へ送付。</p>	SW	なし	訪問歯科	93歳 女性
2	2	695	2024/4/4	16:52～16:55	徳本	<p>◇戸畑の総合病院より相談。転倒による右大腿骨転子部骨折にて入院中歯牙の動揺を訴え歯科受診。歯周炎により保存不可能な複数歯を抜歯。退院となったため抜歯後の補綴治療の依頼</p> <p>歯科衛生士：担当SWに相談。施設退院となるため施設CM、本人、家族と相談したところ施設に定期的に訪問診療に来られている歯科医院へ依頼することとなった。</p>	SW	なし	訪問歯科	87歳 女性
3	3	696	2024/4/5	14:36～14:38	徳本	<p>◇戸畑の総合病院より他区の住宅型有料老人ホームへ退院予定の患者様の連携依頼。もともと九州歯科大学で上顎骨骨吸収抑制薬関連顎骨壊死の保存療法を行っていたが圧迫骨折のため入院。入院中も洗浄、経過観察、義歯調整等行っていたが遠方の施設への入所が決まったため外来通院は困難。退院後の訪問歯科の連携依頼。</p> <p>歯科衛生士：入所予定施設に提携歯科医院が訪問診療にきているため担当SWを通して歯科医院へ依頼</p>	SW	なし	訪問歯科	73歳 男性
						◇戸畑区の歯科医院より、かかりつけ患者が1月に区内の総合病院へ入院したきりになっているため照会依頼				

4	4	697	2024/4/24	9:28~9:30	徳本	歯科衛生士：該当病院の歯科に問い合わせたところ入院歴はあるが歯科受診歴はないとのこと。医療連携室に問い合わせたところ整形で入院し1/29に自宅退院となっており退院後も整形への月1の外来受診には来ているとのこと。依頼元医院に報告し、直接ご本人に再来院の連絡をしてもらうこととなった。	歯科医師	なし	外来通院	95歳 男性
---	---	-----	-----------	-----------	----	--	------	----	------	-----------